

東日本大震災 10年 あかし testaments

上映会＋アーティスト・トーク：山城知佳子

日 時：2022年1月16日（日）13:30－15:30

会 場：青森県立美術館シアター

企画展「あかし testaments」展の関連イベントとして、出品作家の山城知佳子さんの映像作品の上映及び、出品作や近年の活動について共同キュレーターとともにお話いただくアーティスト・トークを開催します。（※山城さんはオンラインでのご参加です。）

皆様のご参加お待ちしております。

山城知佳子（やましろ・ちかこ, 1976－, 沖縄県出身・在住, 映像作家・美術家）



現在、最も注目されるアーティストの一人。映像や写真、パフォーマンスなどによって出身地・沖縄の歴史や地勢に着想を得た作品を制作している。沖縄戦や基地問題など歴史や社会の具体的な事象に触れた初期の作品を経て、近年は言葉にならない記憶を伝えるべく、抽象的なイメージやフィクションの要素を効果的に取り入れた作品へと展開が見られる。国境や時代を超える普遍性を獲得した作品は国内外で高い評価を得ている。2021年、東京都写真美術館で大規模な個展「山城知佳子 リフレーミング」が開催された。

Asian Art Award 2017 supported by Warehouse TERRADA 大賞 (2017)、第64回オーバーハウゼン国際短編映画祭ゾント賞 (2018)、Tokyo Contemporary Art Award, 2020-2022 (2020)。

お申し込み方法

【料 金】無料

【お申込み】事前申込制（募集定員60名、先着順、定員になり次第締切）

【申込締切】1月13日（木）

【申込方法】

- ・メールタイトルを『あかし展イベント申し込み』として下記のアドレスまでお申し込みください。メール1通につき、2名様までお申込可能です。
（申込アドレス）akashi@aomori-museum.jp
- ・メールへは申込者全員の「氏名」「住所」「電話番号」「メールアドレス」をご記載ください。
- ・当館からのお申込受付完了メールをお送りします。「akashi@aomori-museum.jp」からのメールを受信できるように設定をお願いします。
- ・車椅子でのご参加予定の方は、お申込時にメールにてご連絡ください。

【お問合せ】

あかし testaments 展実行委員会（青森県立美術館内）TEL：017-783-3000

Part 1 上映会

山城知佳子映像作品《チンビン・ウェスタン『家族の表象』》
(2019年、32分) を上映します。

チンビン・ウェスタン「家族の表象」
©Chikako Yamashiro,
Courtesy of Yumiko Chiba Associates



Part 2 アーティスト・トーク

山城知佳子氏にオンラインでご参加いただき、出品作や近年の活動について、共同キュレーターとともにお話いただきます。

[トークゲスト]

李静和 (り・じょんふあ)

韓国・済州島生まれ。1988年来日。成蹊大学法学部教授。政治思想家。編・著書に『つぶやきの政治思想—求められるまなざし・かなしみへの、そして秘められたものへの』(1998年・青土社)、『求めの政治学—言葉・這い舞う島』(2004年・岩波書店)、『残傷の音—「アジア・政治・アート」の未来へ』(2009年・岩波書店) などがある。

倉石信乃 (くらいし・しの)

長野県生まれ。明治大学大学院理工学研究科教授。1989年「ユリイカの新人」に選ばれ、以来詩作を発表、また美術・写真批評を手がける。写真批評の著作により、1998年重森弘淹写真評論賞受賞、2011年日本写真協会賞学芸賞受賞。著書に『反写真論』(1999年・河出書房新社)、『スナップショット—写真の輝き』(2010年・大修館書店)、『孤島論』(2022年・インスクリプト刊行予定)など。